

# 当院に食物アレルギーの経口負荷試験のため受診された方へ

【研究課題】「学校生活管理指導表（アレルギー疾患）の自動作成アプリの有用性に関する検討」（審査番号 国立病院機構三重病院 2020-03）

【研究機関名及び研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	国立病院機構三重病院	アレルギー科
研究責任者	松永真由美	

【調査データの該当期間】

2019年11月22日～2021年4月30日まで

【対象となる方】

外来でアプリの入力にご協力いただける方

当院で食物経口負荷試験を受けられた方

2019年度または2020年度の生活管理指導表を当院で作成された方

鶏卵、乳、小麦、ピーナッツのアレルギーのいずれか（複数可）の食物経口負荷試験を受けられた方（経口免疫療法中の方は対象から除外されます）

【研究の意義・目的】

この研究は、患者（保護者）がタブレットに表示される質問に答えていくと必要な問診が完了して、管理指導表が自動で作成されるサポートアプリを開発しました。しかし、アプリ運用にあたり、出力結果がどれだけ正確性が高いかの検証が必要です。今回、このアプリの妥当性を検討し、一般化の可否を評価することを目的としました。

【研究の方法】

この研究は、国立病院機構三重病院倫理委員会の承認を受け、国立病院機構三重病院長の許可を受けて実施するものです。お子さんの食物アレルギーに関しての情報を入力していただいたり、食物経口負荷試験の際に保護者に記入していただいた問診票をもとに、アプリを利用し患者の食物アレルギーの情報を医師が入力したりします。入力医師は当該患者の管理指導表を記載しなかった者が行います。アプリを利用して作成された管理指導表の結果と実際の原本を比較し、診断性能を評価いたします。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

あなたの臨床情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、どなたのものか分からないようにします。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局までにご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等において発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。

**【お問い合わせ先】**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代  
理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申  
出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

国立病院機構 三重病院 管理課 岩崎将之  
〒514-0125 三重県津市大里窪田町357番地  
電話：059-232-2531（代表）